

# インフルエンザにかかったら

## 作戦1

「軽症なら何も使わない、自力で治す」

実はこれは“あり”です。

海外ではクリニックで診断をつけるだけ。

必要なら自分でドラッグストアに行き、解熱剤などを購入します。

日本とは保険の事情が違うので簡単に比較はできませんが、

海外ではこんな状況です。



## 作戦2

### A. 西洋薬

1. **タミフルドライシロップカプセル** } 1日2回、5日間内服する

※カプセルは体重37.5kg以上という条件があります。

「粉薬はイヤだ！カプセルが飲みたい」と言っても37.5kg以下は適応外となります。



2. **リレンザ** 1日2回、1回2吸入、5日間吸入する

小児では吸入ができれば使えます。

小学生低学年なら吸入できるお子さんが増えます。

年齢が大きくても、吸入してむせてしまう場合は避け方がよいでしょう。



3. **イナビル** 1日1回、1回1吸入 { 10歳未満1個のみ吸入する  
10歳以上2個を吸入する

※これは一発勝負で吸入する抗インフルエンザ薬です。

小児でうまく1回で吸入できないと治療効果が期待できません。

★1、2、3のどれか1つを選択します。

## お知らせ

## Information

小児夜間急病センター当番日 12月9日(金)

19:30-22:30(受付) 場所: 岐阜市民病院

## 作戦3

### B. 漢方薬

**注意** 胃腸虚弱、心臓病、高血圧、前立腺の病気などをお持ちの方は使用しない方が賢明です

1. **麻黄湯**(まおうとう) ツムラ27番

37.5℃以下になる

汗をかく  
おしっこが出る

まで、2-3時間おきに飲みます。

この条件を1つでも認めたら、すぐに内服中止

※小児の場合はまずこれでいきましょう！

※高齢者や **注意** に該当する方は他の漢方薬で対応します。



2. **葛根湯**(かっこんとう) ツムラ1番

首の後ろがこる、張る  
熱はあるが、汗をかいていない

1日3回 { 熱が下がる  
汗をかく } まで飲みます。

3. **桂枝湯**(けいしとう) ツムラ45番

発熱して、すぐに汗をかいた  
しかしまだ熱がスッキリ下がっていない

1日3回熱が下がるまで  
飲みます。

4. **麻黄附子細辛湯**(まおうぶしさいしんとう)

ツムラ127番、コタローにはカプセルがあります

虚弱、冷え症、元気がない人が  
インフルエンザにかかったら

1日3回 { 熱が下がる  
体が温まる  
元気が出る } まで飲みます。

※抗インフルエンザ薬と漢方薬の併用は可能です。

## 作戦4

### 知っておくとよいこと

- ・タミフルに耐性のインフルエンザが増えてきた。  
(要は飲んでいても効かないウイルスがいるのです)
- ・抗ウイルス薬は体内で増殖したインフルエンザウイルスが血中に  
巡らないように凝集させて症状を改善します。
- ・漢方薬は「抗炎症作用」でウイルスの炎症:組織の炎症を抑えます。
- ・抗ウイルス薬と漢方薬は作用機序が異なるので、併用が可能なわけです。  
ただし、両者を併用したら早く熱が下がる、というデータはありません。

年末年始の外来診療の案内 12月29日(木)AMまで

来年は1月6日(金)(AMのみ)から外来を開始します。